

第26回 さかえ横浜会議 設立準備勉強会

首都圏の暮らしと緑のあり方

「生物多様性」「地球温暖化」これらのキーワードはニュースやインターネット等で目にしない日がないほどです。皆さまは日常生活の中で意識されたことがありますか？

生物多様性は、その基盤となる「緑の保全」と深く関わっています。「全国都市緑化よこはまフェア」が開催されている今年こそ、生物多様性をよりよく知り、首都圏に暮らすことを選んだ私たちと自然の関係を捉え直す絶好の機会です。

これまでも「地域とみどり」についてたびたび取り上げてきた経験を踏まえ、今月のさかえ横浜会議（設立準備勉強会）では、地元栄区在住の森 光國さんに「栄地区における生物多様性」について、また横浜市環境創造局からも五十嵐康之氏をお招きし「全国都市緑化よこはまフェアの魅力と都市公園の可能性」と題して、国と自治体（横浜市）の双方に関わりをもつ経験からお話を伺います。

「さかえ横浜会議」は、横浜市や栄区の今後の政策に皆様のご発言が活かされる流れを作っています。ご来場の皆様との意見交換の時間もごさいます。奮ってご参加ください。



Biodiversity

第①講演：森 光國 氏

生物多様性の重要性和 栄地区での移り変わり

第②講演：五十嵐 康之 氏

全国都市緑化よこはまフェアの魅力と 都市公園の可能性

講師略歴

第①講演：森 光國 氏

1936年（昭和11年）和歌山県 田辺市生れ
・大阪府立 大学農学部（現生命環境科学部）卒 農学博士
・（公社）日本缶詰協会 常務理事・研究所長
・（公社）日本缶詰協会 専務理事
・日本食品科学工学会 副会長
・FAO/WHO 国際食品規格会議 加工果実野菜部会 日本代表
・農林水産省 日本農林規格（JAS）委員
・厚生労働省 総合衛生管理製造過程制度委員
・はごろもフーズ（株）社外監査役
・和歌山県 田辺市長野地区にて 郷土誌の執筆・出版…地区の農業と生物多様性の移り変わりを中心に執筆

第②講演：五十嵐 康之 氏

横浜市環境創造局みどりアップ推進部
全国都市緑化フェア推進担当部長
1962年 東京都 出身
1986年 建設省 入省
2002年 福井県 都市計画課長
2006年 山梨県 甲斐市副市長
2008年（独）都市再生機構公園計画チーム リーダー
2012年 国土交通省 国営昭和記念公園事務所 長
2014年 国土交通省 公園緑地・景観課事業調整官
2016年 横浜市環境創造局 都市緑化フェア担当部長
2017年 4月より横浜市政策局 担当理事

栄公会堂 2F 会議室

4/11

火

運営協力費300円
ご協力ください

18:30

受付18:00 より

お申し込み
お問合わせ

さかえ横浜会議 事務局（こしいしかつ子事務所内）

電話：045-443-8166 FAX：045-443-8167

E-mail:koshiishijimusho@gmail.com

初めての方も
ご参加
いただけます

4月11日（火）「生物多様性の重要性和移り変わり」に（ご出席・ご欠席）します。

▶FAX：045-443-8167

よみがな		電話番号	
お名前		FAX	
		Eメール	